

# サッカー通信



No. 14 2021/09/10

## 後期授業の始まり

今日から後期授業の始まりとなりました。前期は、「じゃまじゃまサッカー」という教材から、サッカーの基本的な技術や戦術を学んだことと思います。後期は、前期のやり残した「オフサイド学習」を行い、その後で、今のグループでのまとめのゲームを行います。そして、新たなグループ編成を行い、ゲームを中心に進めていきます。計画は以下のようになります。

回	月日	後期の内容
16	9/10	5:5 オールコート(居残り)
17	9/17	5:5 ハーフコート(オフサイド学習1)
18	9/24	5:5 ハーフコート(オフサイド学習2)
19	10/1	前期まとめのゲーム(5:5オールコート)
20	10/8	新グループ作り・記録(教室)
21	10/15	試しのゲーム(5:5)
22	10/22	ゲーム分析・練習計画(教室)
23	10/29	1次リーグ戦1
24	11/12	1次リーグ戦2
25	11/19	1次リーグ戦3
26	11/26	ゲーム分析・作戦づくり(教室)
27	12/3	2次リーグ戦1
28	12/10	2次リーグ戦2
29	12/17	2次リーグ戦3
30	12/24	評価テスト(教室)

まず、今のグループでオフサイド学習を行います。オフサイドとは何か？線審の役割にも慣れてほしいです。最後のまとめのゲームを行います(16~19h)。

そして、新しいグループ(4 グループ)を作り、2つのリーグ戦を行います。

## 自分たちでゲームの運営をすること

後期にやってほしいことがもう一つあります。それは、自分たちが主となってゲームを進めてほしいということです。前期は、コートの準備からゲームの指示まで、ほとんど私がやってきました。後期は、リーダーが中心となり、ゲームの企画、運営を主体的に行ってほしいのです。ルールについても自分たちで決めたものでやってほしいです。自分たちが納得して楽しめるサッカーにしてほしいと思います。

## みなさんの感想から 7/16

・今日は前に走ってもらったらシュートを打てる位置に行くことを意識しました。点を決められてよかったです。守備の面では、間を通されないようにすることと抜かれないこと意識しました。

・前期の最後に試合をしてみて、このチームで最初に試合をした時と比べたら、パスの精度や回数が増えてきた。最初は個人技が多かったが、授業を重ねていくうちに、チームらしさが出てきて、みんなで点を取ることができた。

・今日のサッカーは、暑くてきつかったけど、守備の間を通すパスを出すことが、点につながるようになりました。また相手が油断しているときにシュートするなど、相手の裏をかくことを意識すると良いことがわかったので、次も頑張りたいです。

・じゃまじゃまサッカーは前回よりも人数が多くなっていて、パスしなければならぬ場面が増えた。しかし、パスの仕方に注意しなければ、相手チームに取られてしまうので、チームのメンバーの位置を確認するだけでなく、相手がどの方向に走ってくるかも考える必要があることが分かった。

・今日はラストの実技サッカーでした。外はカンカン照りで、水分がないとバテてしまうほど暑かったですが、プレイはとてもクールでした。ボールを持った人が相手を引きつけて、サイドに逃げた仲間にパスしてセンタリングを狙ったり、平行で仲間にパスすると見せかけてフェイントでシュート打ったりと、とてもキレイでした。後期もがんばります。

・今日は前期のサッカー最後の日だった。広いコートでサッカーして、動き方などを考える必要が出てきて、頭を使うことがさらに多くなった。チームの仲間の動き方に学ばせてもらってばかりだった。より良い動きができるように自主的に研究をしようと思った。

・今回の講義はわりとちゃんとしたゲームのような内容で、ぼくたちの班は3試合すべて試合で割とハードなスケジュールでやばいかと思っていました。しかし、比較的パスが円滑に回り、シュートも多く打ち、点を取る機会が多く、勝ちも多く取ったので良い内容だと思いました。ぼく自身も、点が多く取れて、個人としての技術は最初に比べて成長し、今後新しいチームになっても活かしていきたいと思いました。